

3-5 罫線テストと調整方法

15 インチ幅の連続用紙を吸入する。(必ず、連帳モードで実行すること)

注) 用紙が無い状態で、罫線テストは行なわないこと。

罫線調整は、次の手順に沿って罫線テスト印刷を行った後、コピーモードと通常印字モード、高速印字モード、ドラフト・モードの全ての印字モードについて行う。

3-5-1 初期設定メイン・メニューにする

初期設定メイン・メニューにするには、サポートCD/設置・操作ガイド/初期設定編/初期設定メイン・メニューを参照。

3-5-2 罫線テスト印刷

次の手順に沿って罫線テスト印刷を行う。

1. **チヨウセイ**スイッチを押す。

シヨキ	テスト	チヨウセイ	ユーザメイ	▲
セッテイ	インサツ		トウロク	

2. **ケイセン チヨウセイ**スイッチを押す。

ケイセン			トウロク	▲
チヨウセイ				

3. **インサツ カ/フカ**スイッチを押すと表示が変わり、罫線テスト印刷が開始される。

インサツ	ハイシュツ		チュウシ
カ/フカ			

インサツ	[ケイセンチヨウセイ]
カ/フカ	[]

罫線テスト印刷例は次ページ参照

3-5-3 罫線調整

1. コピー+、通常、高速、ドラフトの四種類の印字モードで罫線テスト印刷を終えると次の表示がされる。

罫線調整を行うモードのスイッチを押す。

コピー+	ツウジョウ	コウソク	ドラフト ▲

2. 例えば、コピー+スイッチを押すと次のような表示に変わる。

コピー+		0 ▲
ケッテイ ▼	▲	

罫線テスト印刷例

COPY+								CURRENT	ADJUST	VALUE	=	14-7F
* -7 -6 -5 -4 -3 -2 -1	0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	*			

NORMAL SPEED								CURRENT	ADJUST	VALUE	=	14-7F
* -7 -6 -5 -4 -3 -2 -1	0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	*			

HIGH SPEED								CURRENT	ADJUST	VALUE	=	14-7F
* -7 -6 -5 -4 -3 -2 -1	0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	*			

DRAFT								CURRENT	ADJUST	VALUE	=	14-7F
* -7 -6 -5 -4 -3 -2 -1	0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	*			

罫線テスト印刷の結果で、最もズレのない位置の数字を ▼ スイッチまたは ▲ スイッチで選択する。
 ケッテイ スイッチを押す。

3. 他の印刷モードのスイッチを押し、2. と同様に調整を行なう。

コピー+	ツウジョウ	コウソク	ドラフト ▲

4. 全ての印刷モードの調整を終えるか、必要な印刷モードの調整を終えたら ▲ スイッチを押す。

コピー+	ツウジョウ	コウソク	ドラフト	▲

5. ケイセンチュウセイスイッチを押し、再度罫線テスト印刷を行なって確認する。調整が不十分なときは1.に戻る。調整が完了したらトウロクスイッチを押す。

ケイセン			トウロク	▲
チョウセイ				

[カキコミチュウ]
[]

[カキコミシュウリョウ]
[]

3-6 スイッチおよびセンサー・テスト

本プリンターでは、各種センサーおよびスイッチの状態を操作パネルの LCD で確認することができる。

1. 操作パネルの \square (スイッチ2) と \blacktriangledown (スイッチ6) を押したまま、電源スイッチをオンにする。

表示部に次のように表示される。

TR1	TR2	CUT	ASF	TML	TMR
1	1	1	1	0	0

2. \blacktriangle (スイッチ5) と \blacktriangledown (スイッチ6) を押すことにより、センサーとスイッチの状態の表示が遷移する。

センサーまたはスイッチをオン、オフさせて「0」又は「1」に変わるか確認する。変化がない場合は不良交換する。

ASF	atc	top	Lup	Ldn
0	0	0	0	0

CAM4	CAM3	CAM2	CAM1
0	0	0	1

cvr	hed	frt	slc	GAP
0	0	1	0	0

SW1	SW2	SW3	SW4	SW5	SW6
0	0	0	0	0	0

各センサーおよびスイッチの、「0」および「1」の状態は下表を参照のこと。

表示	センサー又はスイッチ名	「0」	「1」
TR1	フロント・トラクター・PE・SW	用紙セット	用紙なし
TR2	リア・トラクター・PE・SW	用紙セット	用紙なし
GUT	フロント手差し・セット・センサー	カット紙挿入	カット紙なし
ASF	ASF ローラー・センサー	用紙あり	用紙なし
TML	トップマージン・センサー (左下)	用紙検出	用紙なし
TMR	トップマージン・センサー (右上)	用紙検出	用紙なし
atc	ASF	ASF が接続されていない	ASF が接続されている
top	ASF (Sensor ASF)	ローラー下に用紙なし	ローラー下に用紙あり
Lup	ASF	リフトが下がっている	リフトが上がっている
Ldn	ASF	リフトが上がっている	リフトが下がっている
CAM4	ローラ・カム・センサー4	CP3、5、6、7、8	CP0、1、2、4
CAM3	ローラ・カム・センサー3	CP0、6、7、8	CP1、2、3、4、5
CAM2	ローラ・カム・センサー2	CP0、1、7、8	CP2、3、4、5、6
CAM1	ローラ・カム・センサー1	CP0、1、2、3、8	CP4、5、6、7
CVR	カバー・SW	トップ・カバー、閉	トップ・カバー、開
hed			
frt	テーブル開閉・センサー	テーブル、閉	テーブル、開
slc	セレクト・モーター・SW	SW、オン状態 (連続紙モード)	SW、オフ状態 (カット紙モード)
GAP	ギャップ・エンコーダー		スリット通過時
SW1	OPパネル ¹ ○スイッチ	オフ	オン
SW2	OPパネル ² ○スイッチ	オフ	オン
SW3	OPパネル ³ ○スイッチ	オフ	オン
SW4	OPパネル ⁴ ○スイッチ	オフ	オン
SW5	OPパネル ▲○スイッチ	オフ	オン
SW6	OPパネル ▼○スイッチ	オフ	オン

*CP はカム・ポジション (2-10-5 ペーパーパストライブ機構を参照)

表 3-1 センサーとスイッチの動作状況

3-7 初期設定

プリンターは電源を入れるたびに初期設定値で自動的に初期化される。初期設定値は操作パネルのスイッチで変更することができ、設定した値はつぎの初期化後から有効になる。

変更した項目をまとめて工場出荷時の既定値に戻したり、よく使う組み合わせで初期設定値をグループ管理し、切り替えて使用することもできる。

初期設定メニューは、ユーザーが使用目的に合わせて設定値を変えることができるメニューと、不用意に設定値を変えるとプリンターの基本的な機能を損なう恐れがあるためユーザーが設定できないメニューに分けられている。

前者については、サポートCD/設置・操作ガイド/初期設定編に記載されているのでこれを参照すること。後者を工場設定値と呼んで、以下にその内容と設定方法について説明する。

3-7-1 工場設定値の開始

工場設定値は次に示す。

1. $\textcircled{3}$ (スイッチ3) と $\textcircled{\nabla}$ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。イニシャライズ後に次の表示が出る。

メニュー	ヨウシアツ	EOF	タンヒ° ヨウ	▲
モード	エラー	インジ	オクリ	▼

2. $\textcircled{\nabla}$ スwitchを押していくと次のように表示が変わり、その他 15 項目全てのメニューを表示することができる。($\textcircled{\blacktriangle}$ スwitchを押すと、逆の順番に表示される)

マージン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ	レベル	センサー	ホセイ	▼

ヨウシアツ	ゲンソク	ACK	セントロ	▲
キヨリ	キヨリ	ハバ	モード	▼

			カード	▲
			シヨキカ	▼

指定の SRAM カードが差し込まれている場合。

トウロク	オワリ	セツテイチ	セツテイチ	▲
		シヨキカ	インサツ	▼

テスト	ケイセン			▲
インサツ	チョウセイ			▼

3-7-2 メニューモード・メニュー

通常メニューと拡張メニューの切換えを行なう。

このメニューに限り、ユーザーが設定できる（サポートCD／設置・操作ガイド／初期設定編の）初期設定メニュー／メニュー・モード設定メニューと同一内容であり、設定方法も同じである。

初期設定メニューと工場設定との設定の優位性はなく、後から設定登録された内容が有効となる。

1. $\textcircled{3}$ （スイッチ3）と $\textcircled{6}$ （スイッチ6）を押したまま電源スイッチをオンにする。

メニューモードスイッチを押す。

メニュー		ヨウシアツ		EOF		タンピョウ	▲
モード		エラー		インジ		オクリ	▼

2. **←**スイッチまたは**→**スイッチを押して「ツウジョウ」または「カクチョウ」を選択する。工場出荷時の既定値は「ツウジョウ」になっている。

トウロクメニュースイッチを押す。

メニューモード :				ツウジョウ	▲
←		→		トウロクメニュー	▼

3. **トウロク**スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク		オワリ		セッテイチ		セッテイチ	▲
				ショキカ		インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、**▲**スイッチまたは**▼**スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、**オワリ**スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-3 ヨウシアツエラー・メニュー

自動用紙厚検出機構による用紙厚の測定で、異常な測定値を検出したときヨウシアツエラーにするかしないかを設定する。

ヨウシアツエラーを「ユウコウ」に設定すると、プリンターで起きるペーパージャムを検出し、プリントヘッドのピン折れ等の不具合を未然に防止できる。

ムコウに設定すると、異常検知せずヘッドギャップ調整する。

1. $\textcircled{3}$ (スイッチ3) と $\textcircled{\nabla}$ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

ヨウシアツエラースイッチを押す。

メニュー	ヨウシアツ	EOF	タンピョウ	▲
モード	エラー	インジ	オクリ	▼

2. **←**スイッチまたは**→**スイッチを押して「ユウコウ」または「ムコウ」を選択する。工場出荷時の既定値は「ムコウ」になっている。

トウロクメニュースイッチを押す。

ヨウシアツエラーケンシュツ:	ムコウ	▲
← → トウロクメニュー		▼

3. **トウロク**スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、**▲**スイッチまたは**▼**スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、**オワリ**スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-4 EOFインジ・メニュー

連続用紙長さに合わせて論理ページ単位で EOF 処理を行う設定と、トラクターの EOF スイッチがオフになってから改行量を計算して EOF 処理を行う物理的管理がある。

工場出荷時では「ロンリ」となっている。

論理ページ単位 EOF 処理を選択すると、EOF 位置付近の状態が連続用紙のミシン目に切り残しなどがあっても ±1/3 インチ以内であればページ単位の処理ができるので、ページがずれるなどの不具合が防止できる。

1. \odot (スイッチ3) と ∇ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

EOFインジスイッチを押す。

メニュー		ヨウシアツ		EOF		タンピョウ	▲
モード		エラー		インジ		オクリ	▼

2. \leftarrow スイッチまたは \rightarrow スイッチを押して「ロンリ」または「ブツリ」を選択する。工場出荷時の既定値は「ロンリ」になっている。

トウロクメニュースイッチを押す。

EOFインジページ:				ロンリ	▲
\leftarrow		\rightarrow		トウロクメニュー	▼

3. トウロクスイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク		オワリ		セッテイチ		セッテイチ	▲
				ショキカ		インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 \blacktriangle スイッチまたは \blacktriangledown スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、**オワリ** スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-5 タンピョウオクリ・メニュー

単票用紙において、用紙送りのためのローラー切換えのタイミングを限界まで遅らせ、長さの短い単票を搬送させるモード。

上向き印刷で 95mm、下向き印刷では 85mm までの用紙が印刷可能になるが、用紙の種類によっては印刷位置精度が悪くなったり、ペーパージャムが発生し易くなる。

1. $\text{ }^{\circ}\text{O}$ (スイッチ3) と $\text{ }^{\nabla}\text{O}$ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

タンピョウ オクリスイッチを押す。

メニュー	ヨウシアツ	EOF	タンピョウ	▲
モード	エラー	インジ	オクリ	▼

2. **ウエムキ インサツ**または**シタムキ インサツ**のどちらか、設定する方のスイッチを押す。

ウエムキ	シタムキ			▲
インサツ	インサツ			▼

3. **←** スイッチまたは**→** スイッチを押して「ヒョウジュン」または「トクシュ」を選択する。工場出荷時の既定値は「ヒョウジュン」になっている。

トウロクメニュースイッチを押す。

タンタンピョウオクリウエ:			ヒョウジュン	▲	
←		→		トウロクメニュー	▼

ウエムキ インサツを押し
たとき

タンタンピョウオクリシタ:			ヒョウジュン	▲	
←		→		トウロクメニュー	▼

シタムキ インサツを押し
たとき

4. **トウロク**スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク		オワリ		セッテイチ		セッテイチ	▲
				ショキカ		インサツ	▼

5. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、**▲** スイッチまたは**▼** スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、**オワリ**スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-6 マージンホセイ・メニュー

各ペーパーパスの上マージンと左マージンの原点補正を行う。

1. \circ (スイッチ3) と ∇ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

スイッチを押す。
 マージンホセイスイッチを押す。

マージン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ	レベル	センサー	ホセイ	▼

2. TR1 または TR2、 テサシ、 ASF から、設定するペーパーパスのスイッチを押す。

TR1	TR2	テサシ	ASF	▲
				▼

3. TR1 または TR2 を選択した場合。

スイッチまたは スイッチを押して「+30」～「-30」の中から適切な値を選択する。(1ポイントで1/180インチ移動)

インジスイッチを押して印字位置を確認する。不十分な場合は スイッチまたは スイッチを押して設定を繰り返す。

マージンホセイTR1:	L	___	*T+1	▲
▼	▲	インジ	トウロクメニュー	

4. テサシ または ASF を選択した場合は、 ∇ (スイッチ6) を押すことによって用紙の幅方向 (L: レフトマージン) と長さ方向 (T: トップマージン) の設定に切り替えることができる。

設定方法は連続用紙の場合と同じだが、左端の設定範囲は「+50」～「-50」である。

マージンホセイテサシ:	L+8	*T+1	▲
▼	▲	インジ	トウロクメニュー

マージンホセイASF:	L+8	*T+1	▲
▼	▲	インジ	トウロクメニュー

5. トウロクスイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

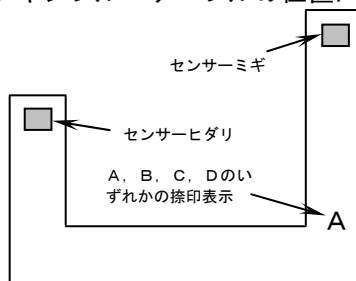
トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		シヨキカ	インサツ	▼

6. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 スイッチまたは スイッチを押す。設定作業を中止または終了する場合は、オワリスイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-7 センサーレベル・メニュー

トップマージンセンサー（左下および右上）は、部品レベルでの感度にバラツキがあるため A~D までの 4 種類に分類し、図に示すフレキシブル・ケーブルの位置に白色捺印で表示してある。

したがって部品交換等を行った場合には、新しいセンサーの表示文字に合わせた感度に設定する必要がある。



1. $\textcircled{\text{3}}$ (スイッチ 3) と $\textcircled{\text{6}}$ (スイッチ 6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

\blacktriangledown スイッチを押す。

センサーレベルスイッチを押す。

マージン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ	レベル	センサー	ホセイ	▼

2. レベルヒダリスイッチを押す。レベルミギスイッチは表示されているが、無効。センサーは左下と右上の二つを同じレベルにしてあるので、レベルヒダリの設定のみでよい。

レベル	レベル		▲
ヒダリ	ミギ		▼

3. ← スイッチまたは → スイッチを押して、「A」～「D」のうち該当する感度を設定する。メニューには「A」「B」「C」「D」の 4 段階が表示されるが、各記号の+のものを設定する。

トウロクメニュースイッチを押す。

ヘッドセンサーレベル	L		C	▲
←	→		トウロクメニュー	▼

4. トウロクスイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

5. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、▲ スイッチまたは ▼ スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、オワリスイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-8 自動用紙厚検出センサー・メニュー

用紙の厚さ測定機能が有効か無効かを設定する。

無効のときの自動用紙厚検出は、用紙の厚さに無関係に、ヘッドキャリアーを用紙に突き当てた後、設定量に戻すことによって行われる。

1. ³○（スイッチ3）と▼○（スイッチ6）を押したまま電源スイッチをオンにする。

▼スイッチを押す。

GAP センサースイッチを押す。

マージン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ	レベル	センサー	ホセイ	▼

2. ←スイッチまたは→スイッチを押して「ユウコウ」または「ムコウ」を選択する。工場出荷時の既定値は「ユウコウ」になっている。

トウロクメニュースイッチを押す。

3. トウロクスイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

GAPセンサー :			ムコウ	▲	
←		→		トウロクメニュー	▼

トウロク		オワリ		セッテイチ		セッテイチ	▲
				シヨキカ		インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、▲スイッチまたは▼スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、オワリスイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-9 ヨウシアツホセイ・メニュー

自動用紙厚検出機構によって設定されるリボンシールドとプラテンとのギャップが0.35mm（55kg 用紙挿入時、用紙表面からリボンシールドまでの距離が0.22~0.25mm）になるように補正する。

調整後の確認は、極力、ダイヤルゲージまたはシクネスゲージを使用する。これらの測定器具が無い場合、55kg 用紙を重ねてリボンシールドとプラテンとの間に挿入する。2枚が通り、3枚が通らないように設定し、印字確認をする。

1. $\textcircled{\blacktriangledown}$ （スイッチ3）と $\textcircled{\blacktriangledown}$ （スイッチ6）を押したまま電源スイッチをオンにする。

$\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。

ヨウシア ツホセイ $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。

マージン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ	レベル	センサー	ホセイ	▼

2. $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチまたは $\textcircled{\blacktriangle}$ スイッチを押して「2」～「40」の中から適切な値を選択する。 $\textcircled{\text{カクニン}}$ スイッチを押して補正結果を確認する。不十分な場合は $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチまたは $\textcircled{\blacktriangle}$ スイッチを押し、設定を繰り返す。

ヨウシアツホセイ :	22	▲
▼	▲	カクニン トウロクメニュー ▼

3. $\textcircled{\text{トウロク}}$ スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 $\textcircled{\blacktriangle}$ スイッチまたは $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。
設定作業を中止または終了する場合は、 $\textcircled{\text{オワリ}}$ スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-10 ヨウシアツキヨリ・メニュー

用紙の厚さを測定するため、基準となる最大開放位置を登録する。

1. \circ (スイッチ3) と ∇ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

∇ スイッチを2回押す。

ヨウシアツ キヨリ スイッチを押す。

ヨウシアツ	ゲンソク	ACK	セントロ	▲
キヨリ	キヨリ	ハバ	モード	▼

2. ソクテイ スイッチを押して、ホームポジションからプラテンまでのキヨリを測定する。

4回測定した後平均値になるよう、表示値を ∇ スイッチまたは \blacktriangle スイッチで調節する。

ヨウシアツキヨリ :	216	▲
▼	▲	カクニン トウロクメニュー ▼

3. トウロク スイッチを押すと、設定した値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		シヨキカ	インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 \blacktriangle スイッチまたは ∇ スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、オワリ スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-11 ゲンソクキヨリ・メニュー

ヘッドキャリアの制動距離を補正する。

1. $\text{3}\circ$ (スイッチ3) と $\text{6}\circ$ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

\blacktriangledown スイッチを2回押す。

ゲンソク キヨリ スイッチを押す。

ヨウシアツ	ゲンソク	ACK	セントロ	\blacktriangle
キヨリ	キヨリ	ハバ	モード	\blacktriangledown

2. \blacktriangledown スイッチまたは \blacktriangle スイッチを押して、制動距離が長い場合は「-2」を、短い場合は「+2」を設定する。

ゲンソクキヨリ:	0	\blacktriangle	
\blacktriangledown	\blacktriangle	トウロクメニュー	\blacktriangledown

3. トウロク スイッチを押すと、設定した値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	\blacktriangle
		ショキカ	インサツ	\blacktriangledown

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 \blacktriangle スイッチまたは \blacktriangledown スイッチを押す。
設定作業を中止または終了する場合は、 オワリ スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-12 ACKハバ・メニュー

ACK の出力時間を選択する。

1. \circ (スイッチ3) と ∇ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

スイッチを2回押す。
スイッチを押す。

ヨウシアツ	ゲンソク	ACK	セントロ	▲
キヨリ	キヨリ	ハバ	モード	▼

2. スイッチまたはスイッチを押して「500nS」または「1 μ S」を選択する。
工場出荷時の既定値は「500nS」になっている。

スイッチを押す。

ACKハバ :	500nS	▲
← → トウロクメニュー		▼

3. スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

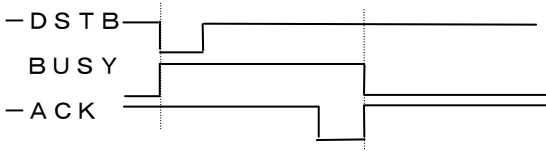
4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、スイッチまたはスイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

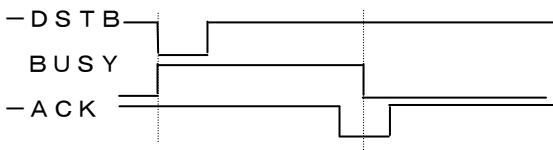
3-7-13 セントロモード・メニュー

B u s y と A C K の関係を決定する。

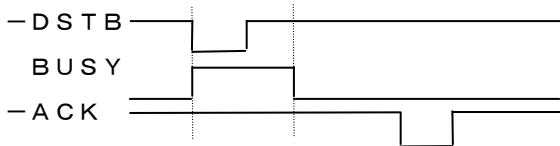
ABモード



ABAモード



BAモード



1. $\textcircled{3}$ (スイッチ3) と $\textcircled{\nabla}$ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

$\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを2回押す。
 セントロモード $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。

ヨウシアツ	ゲンソク	ACK	セントロ	▲
キヨリ	キヨリ	ハバ	モード	▼

2. $\textcircled{\leftarrow}$ スイッチまたは $\textcircled{\rightarrow}$ スイッチを押して「ABモード」または「BAモード」、
 「ABAモード」を選択する。工場出荷時の既定値は「ABモード」になっている。
 トウロクメニュー $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。

セントロモード：	ABモード	▲
$\textcircled{\leftarrow}$ $\textcircled{\rightarrow}$	トウロクメニュー	▼

3. $\textcircled{\text{T}}$ スイッチを押すと、設定した初期値が登録記憶される。

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

4. 引き続き他のメニューの設定をする場合は、 $\textcircled{\blacktriangle}$ スイッチまたは $\textcircled{\blacktriangledown}$ スイッチを押す。

設定作業を中止または終了する場合は、 $\textcircled{\text{O}}$ スイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

3-7-14 カードシヨキカ・メニュー

データトレースやバージョンアップデータのダウンロードに使用する専用カードを作成する。

RAMカードをトレースカードまたはバージョンアップカードとして利用する場合、必ず、当メニューで初期化すること。

1. RAMカードのライトプロテクト・スイッチをOFFにして、プリンター背面下部のカード挿入口に差し込む。
カードの破損及びデータの破損を防ぐため、カードの抜き差しは必ずカードを差込んでから電源をオンにし、電源オフの後にカード抜き取りを行なうこと。
 \circ (スイッチ3) と ∇ (スイッチ6) を押したまま電源スイッチをオンにする。

2. スイッチを3回押す。
(カードが挿入されていない場合は、下のメニューは表示されない)

カードシヨキカスイッチを押す。

			カード	▲
			シヨキカ	▼

3. スイッチまたはスイッチを押して、メモリーカードの用途に合わせて「トレース」または「バージョンアップ」を選択する。
ジッコウスイッチを押すと、トレースカードまたはバージョンアップカードに初期化される。

カードシヨキカ:			トレース	▲	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		ジッコウ	▼

カードシヨキカ:			バージョンアップ	▲	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		ジッコウ	▼

4. カードの初期化が終了すると次の表示になる。
引き続き他のメニューの設定をする場合は、スイッチまたはスイッチを押す。
カードをプリンターから抜き取る時は、必ず電源をオフにすること。

			カード	▲
			シヨキカ	▼

5. 設定作業を中止または終了する場合は、オワリスイッチを押すか電源スイッチをオフにする。

トウロク		オワリ		セッテイチ		セッテイチ	▲
				シヨキカ		インサツ	▼

3-8 プリンターマイクロコードのバージョンアップ手順

バージョンアップ方法には次の二つの方法がある。

1. バージョンアップカードとキーカードを使用して行なう。
2. システムから、ファイルをプリンターにダウンロードする。

システムからのダウンロードに失敗した場合、プリンターが立ち上がらなくなることもある。この場合には、バージョンアップカードとキーカードによる方法が必要になる。ここでは、システムからのダウンロードによるバージョンアップの方法を説明する。

3-8-1 作業手順

1. バージョンアップを行なう前に、プリンターとシステムをセントロケーブルで確実に接続をし、システムの電源をオンにする。
2. プリンターの⁴○（スイッチ4）と⁶○（スイッチ6）を押しながら電源をオンにする。
3. 操作パネルの表示部に次のメニューが表示されるので、¹○（スイッチ1）～³○（スイッチ3）の中から適切なものを押す。

[SELECT	I/F	LOAD]
[1 : EM	2 : MC	3 : FNT]

- ¹○（スイッチ1）（1 : EM） : エミュレーションマイクロコードのダウンロードを選択
- ²○（スイッチ2）（2 : MC） : メカコンマイクロコードのダウンロードを選択
- ³○（スイッチ3）（3 : FNT） : フォントデータのダウンロードを選択

4. 表示部にデータ待ちであることが表示される。

[WRITE :	XXXXXXXXXXXXXXXX]
[DATA WAITING]

XXXXXXXXXXXX部分の内容

EMULATION FW : エミュレーションデータ待ち
MECHA-CON FW : メカコンデータ待ち
KANJI-FONT : 漢字フォントデータ待ち

5. システムからファイルをプリンターに転送する。
「COPY EM100. MOT /B LPT1」等で送信する。
ファイル名称

エミュレーション用 EM****. MOT
メカコン用 MC****. HEX
漢字ROM用 FNT****. HEX

(****はバージョン表示 : 100はVER. 1. 00を、
200AはVER. 2. 00Aを表す。)

6. システムからのデータ受信表示を下に示す。
下図、「*」印は、正常なデータ受信中、点滅する。

```
[ WRITE :   XXXXXXXXXXXXXXXX ]  
[ DATA RECEIVING          * ]
```

XXXXXXXXXXXX部分の内容

EMULATION FW : エミュレーションデータ待ち
MECHA-CON FW : メカコンデータ待ち
KANJI-FONT : 漢字フォントデータ待ち

7. データの受信を完了し、フラッシュ内部のF/Wを表示する。
この表示中は、絶対に電源スイッチをオフにしないこと。誤って電源スイッチをオフにすると、メモリーの情報が全て失われてしまい、修復不可能になる。

```
[ WRITE :   XXXXXXXXXXXXXXXX ]  
[ DATA RECEIVING          * ]
```

8. 書き込みを終了し、バージョンアップを完了する。

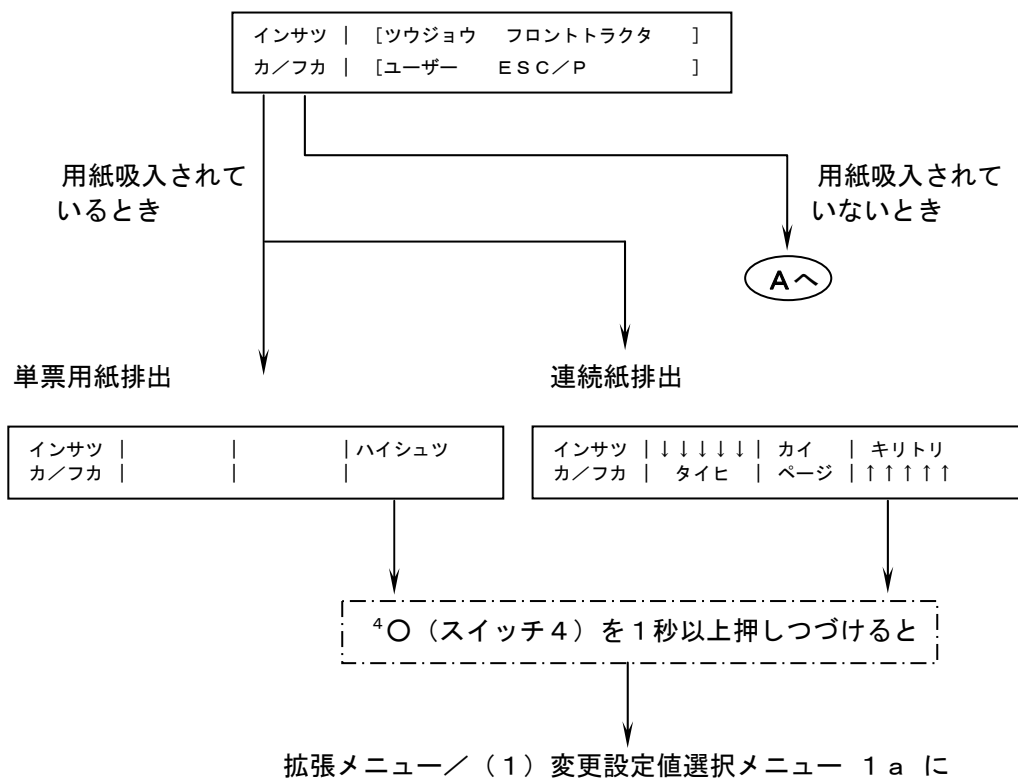
```
[ COMPLETE !                ]  
[                            ]
```

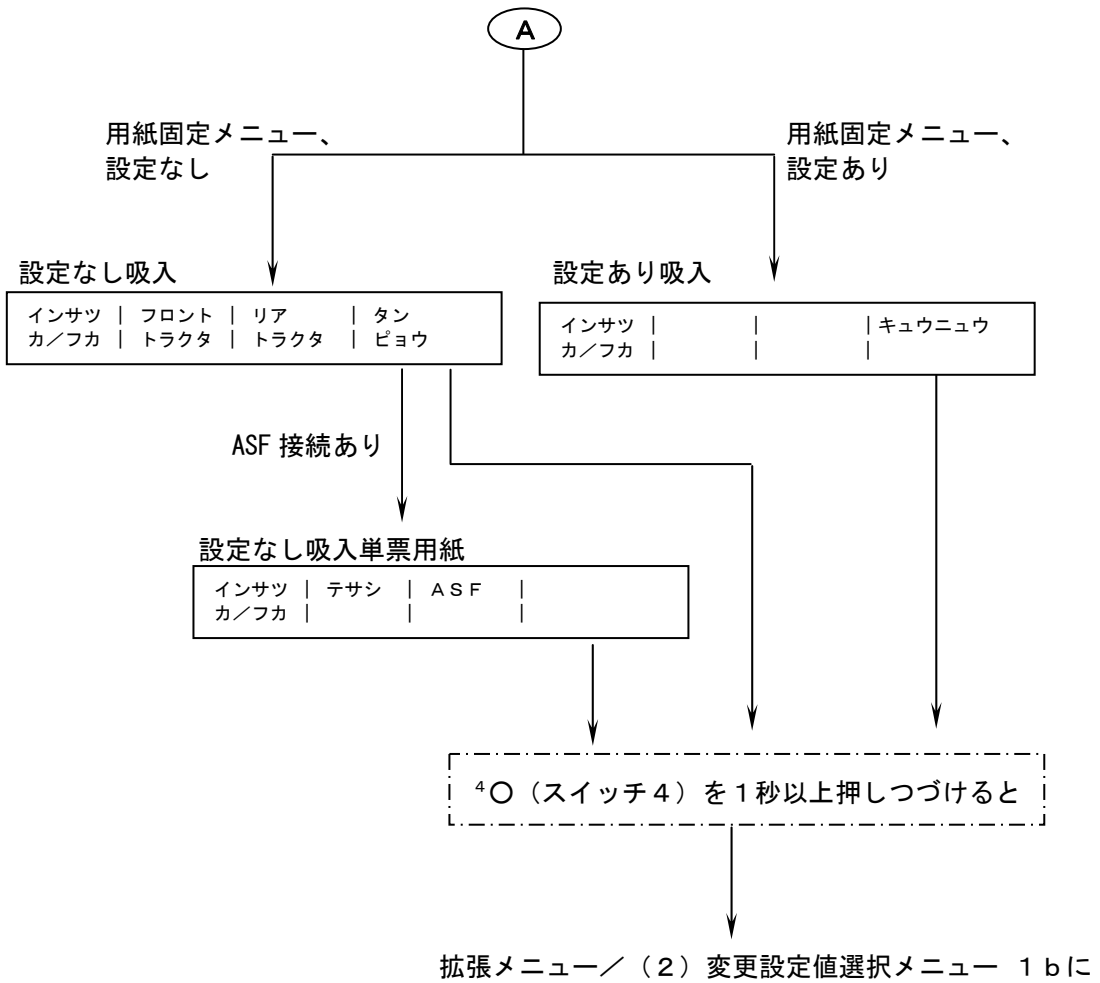
3-9 表示部構成表

この項では、OPパネルの表示部が示す内容の変遷の概略を示している。

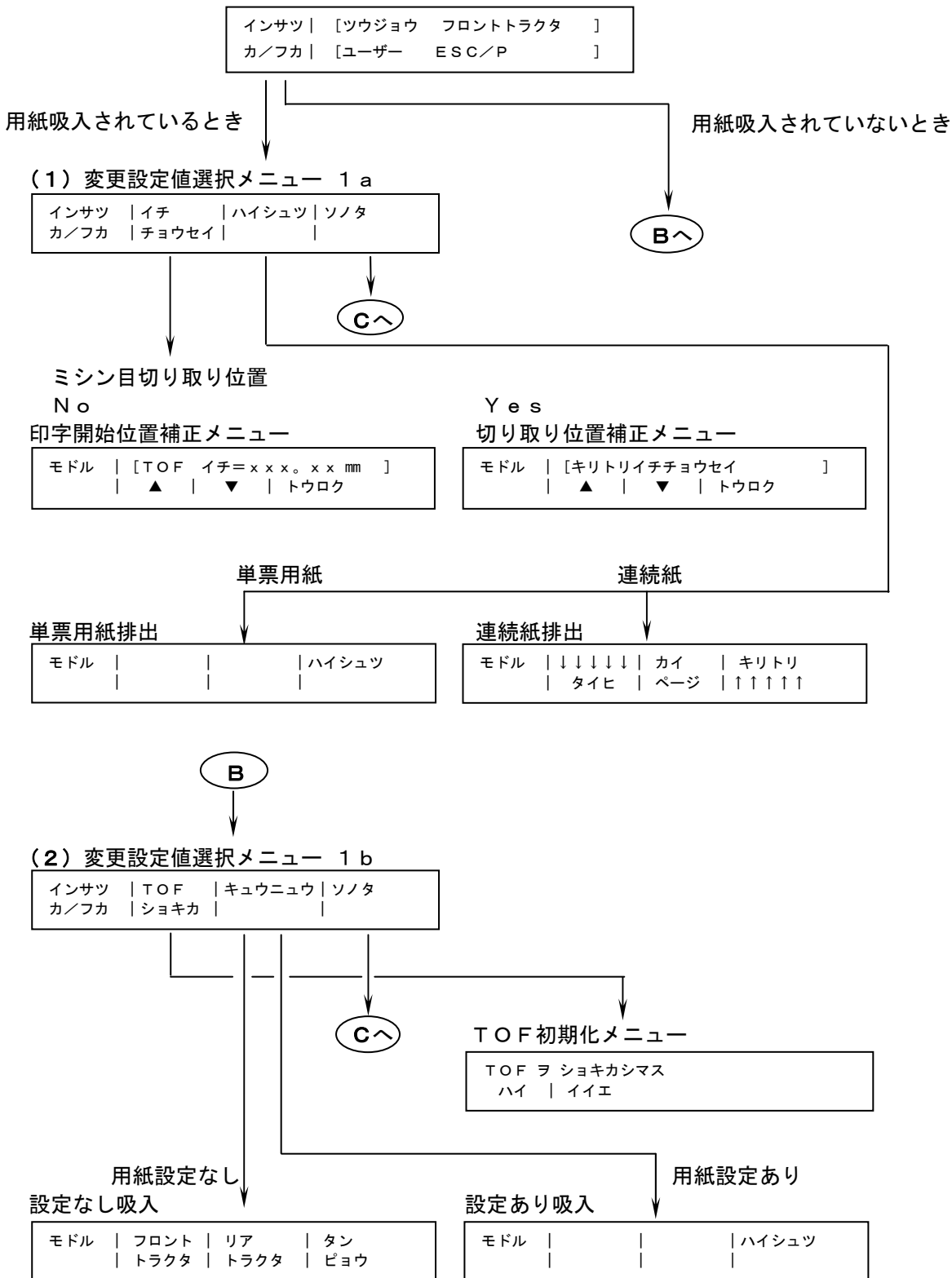
3-9-1 通常メニューと3-9-2 拡張メニューの詳細については、設置・操作ガイドの「メニューについて」を参照すること。3-9-3 初期設定値の詳細については、サポートCDの設置・操作ガイド、初期設定編（SK88-0122）を参照すること。

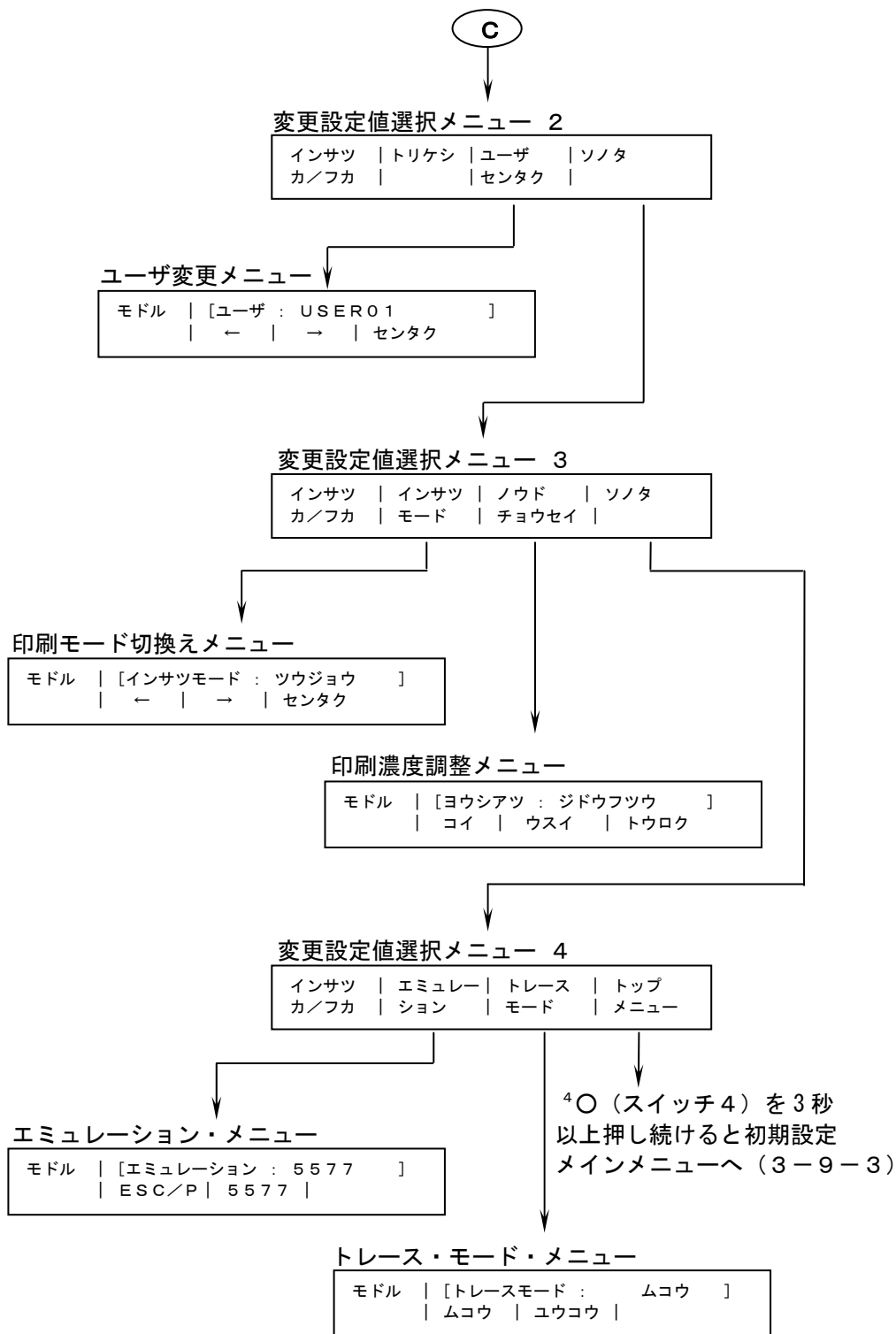
3-9-1 通常メニュー



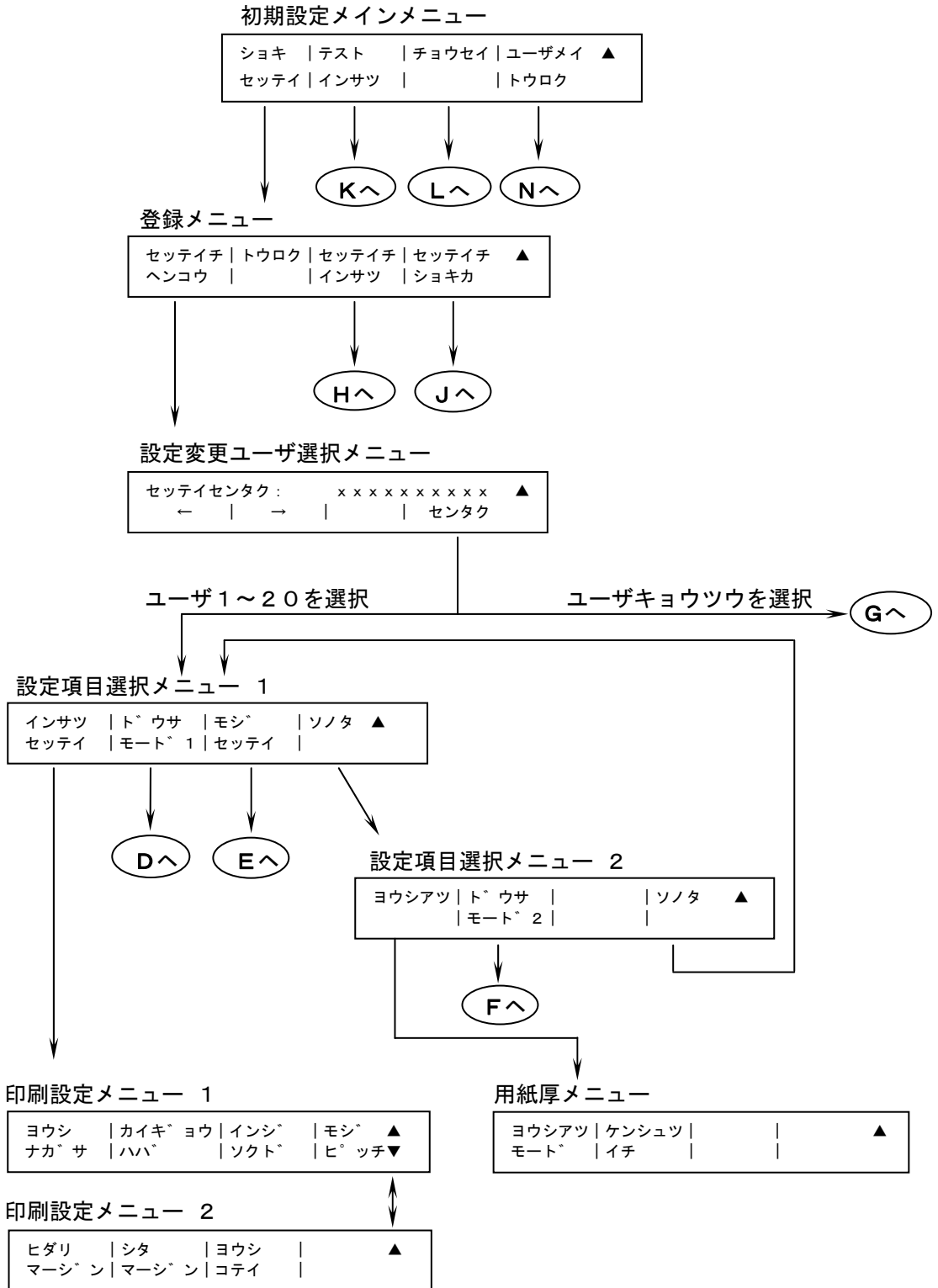


3-9-2 拡張メニュー





3-9-3 初期設定値



D

動作モードメニュー 1-1

カミ	カタホウコウ	インシ	イメーシ ▲
ホチキス	インシ	ハハ	オリカエシ ▼

動作モードメニュー 1-2

インシ	ハイシュツ	ASF	シトウ ▲
ホウコウ	ホウコウ	ハカキ	カイキョウ ▼

動作モードメニュー 1-3

ヨウシタン	ヘット	EOF	▲
ケンシュツ	センサー	ハウシキ	

E

文字設定メニュー 1

シュクショウ	モシ	コクサイ	コート ▲
	コート	モシ	ページ ▼

文字設定メニュー 2

ニホンコ	90ネン	カンイ	レベルE ▲
モシセット	カイテイ	ヘイセイ	キノウ

文字設定メニュー 3

テフォルト			
ANK			

ユーザ共通を選択

G

ユーザ共通変更設定選択メニュー 1

メニュー	ハッファ	ショキカ	フロント ▲
モード	サイズ	ハウシキ	テーブル ▼

ユーザ共通変更設定選択メニュー 2

オフション	オクリ	I/F	セントロ ▲
ユニット	ホセイ	センタク	▼

ユーザ共通変更設定選択メニュー 3

ショウ			▲
テンリョク			

F

動作モードメニュー 2-1

キャラクタ	スムー	ヨウシ	///n// ▲
モード	シング	キリカエ	モード ▼

動作モードメニュー 2-2

キリトリ	キリトリ	キリトリ	ミシンメ ▲
イチ	コマンド	モドリ	スキップ ▼

動作モードメニュー 2-3

ショキカ	TOFカイ	プサー	マイナス ▲
コマンド	ページ		マーシ ▼

動作モードメニュー 2-4

シトウ	エミュレー		▲
オンライン	ション		

H

設定値印刷選択メニュー

セッテイチインサツ:	USER01	▲
←		→
		センタク

設定値印刷オフラインメニュー

インサツ ハイシュツ		チュウシ
カノフカ		

設定値印刷オフラインメニュー

インサツ [セッテイチインサツ]
カノフカ []

K

テスト選択メニュー

インシ ^ン テスト:	72ケタ	▲
←		→
		シ ^ン ツコウ

テストオフラインメニュー

インサツ ハイシュツ		チュウシ
カノフカ		

テストオンラインメニュー

インサツ [テストインサツ]
カノフカ []

J

設定初期化選択メニュー

セッテイチシヨキカ:	USER01	▲
←		→
		センタク

初期化確認メニュー

シヨキカシマス
ハイ: 1 イイエ: 2

L

罫線調整メニュー

ケイセン		トウロク	▲
チョウセイ			

罫線調整オフラインメニュー

インサツ ハイシュツ		チュウシ
カノフカ		

罫線調整オンラインメニュー

インサツ [ケイセンチョウセイ]
カノフカ []

罫線調整印刷速度選択メニュー

コピー+		ツウシ ^ン ヨウ		コウソク		ト ^ク ラフト▲
------	--	---------------------	--	------	--	---------------------

L-2

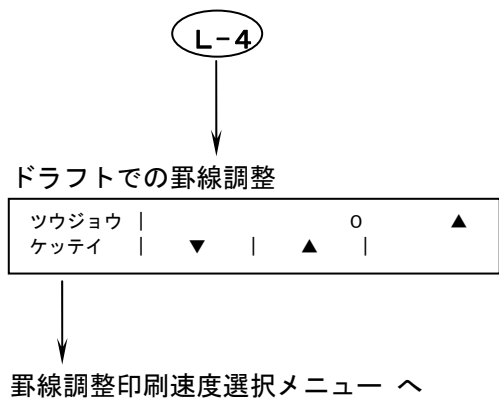
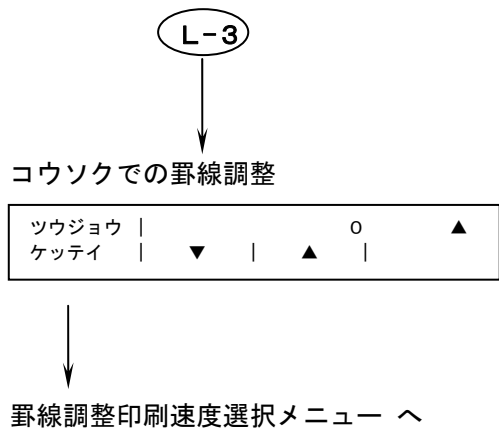
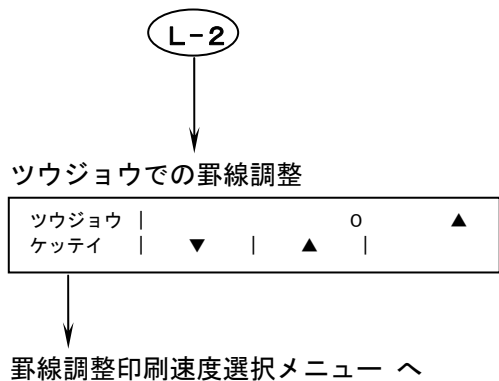
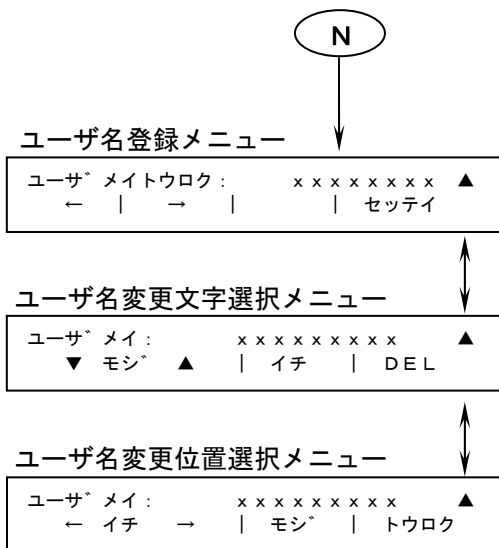
L-3

L-4

コピー+での罫線調整

コピー+				0		▲
ケッテイ		▼		▲		

−8から+8の範囲
で調整する。
工場出荷時に既定値
は 0 になっている。



3-9-4 工場設定値

各メニューの詳細については、第3章、3-7 初期設定の項を参照すること。
 電源 ON + ³○ (スイッチ3) + ▼○ (スイッチ6) で次のメニューに入る。

工場出荷変更設定選択メニュー 1

メニュー	ヨウシアツ	EOF	タンビョウ	▲
モード	エラー	インジ	オクリ	▼

工場出荷変更設定選択メニュー 2

マーシ	ン	センサー	GAP	ヨウシアツ	▲
ホセイ		レベル	センサー	ホセイ	▼

工場出荷変更設定選択メニュー 3

ヨウシアツ	ケ	ンソク	ACK	セントロ	▲
キョリ		キョリ	ハバ	モード	▼

工場出荷変更設定選択メニュー 4

			カート	▲
			ショキカ	▼

工場出荷登録メニュー

トウロク	オワリ	セッテイチ	セッテイチ	▲
		ショキカ	インサツ	▼

工場出荷変更設定選択メニュー 5

テスト	ケイセン			▲
インサツ	チョウセイ			▼

RAMカードが差し込まれている時のみ、表示する

